

# 平成22年度 予算編成方針

県勢浮揚への2<sup>nd</sup> Stage

平成21年10月20日



# I 平成22年度予算編成のポイント

## 県勢浮揚への Second Stage



「5つの基本政策推進加速化枠」 **30億円** の設定（平21より5億円増）

「産業振興計画」の加速化による「経済の活性化」、保健医療福祉施策に官民一体となって取り組む「日本一の健康長寿県づくり」など、「5つの基本政策」に基づく事業を着実に展開

- 待ったなしの課題である経済の活性化、健康長寿県づくりを中心に集中的・重点的に対応する。
- 21年度からの継続事業もPDCAサイクルを徹底して見直しを行う。



### 県経済や雇用への配慮と財政の健全化の両立を推進

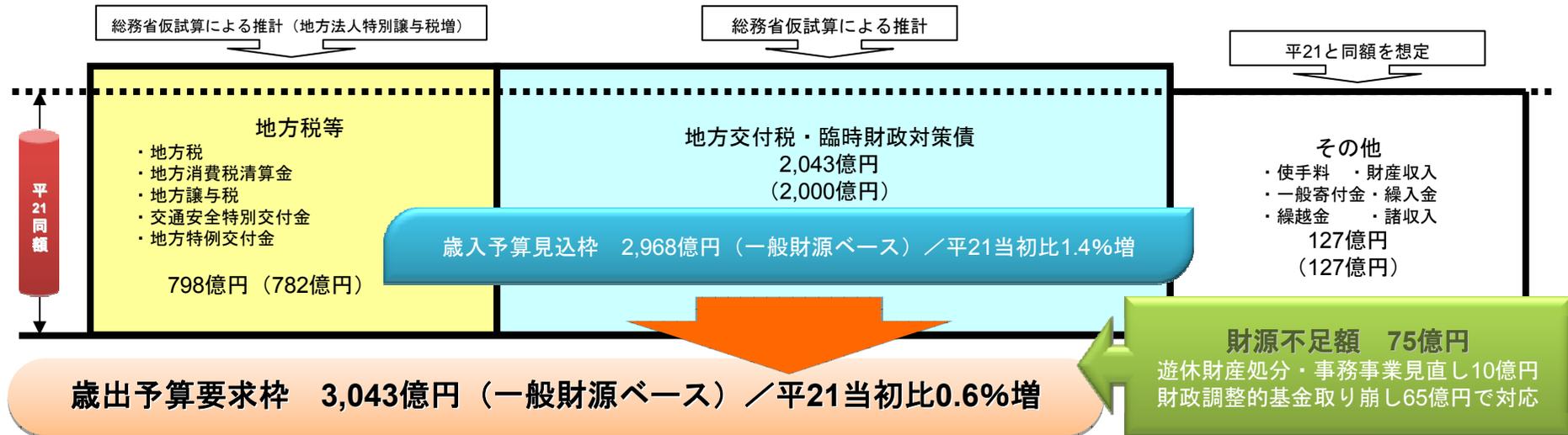
- ① 依然として厳しい県経済や雇用への配慮（経済対策を継続して実施）
  - 投資的経費ゼロシーリング（平21同様）
  - 県民の暮らしと雇用を支えるため、普通建設事業費の一般財源総額（地方債含む）を確保し、立ち遅れたインフラ整備を推進する。国の経済対策により積み立てた基金も最大限に活用する。
- ② 財政の健全化の推進
  - 経常的経費△3%シーリング（平21同様）、費用対効果等の観点から既存施策を根底から見直す。



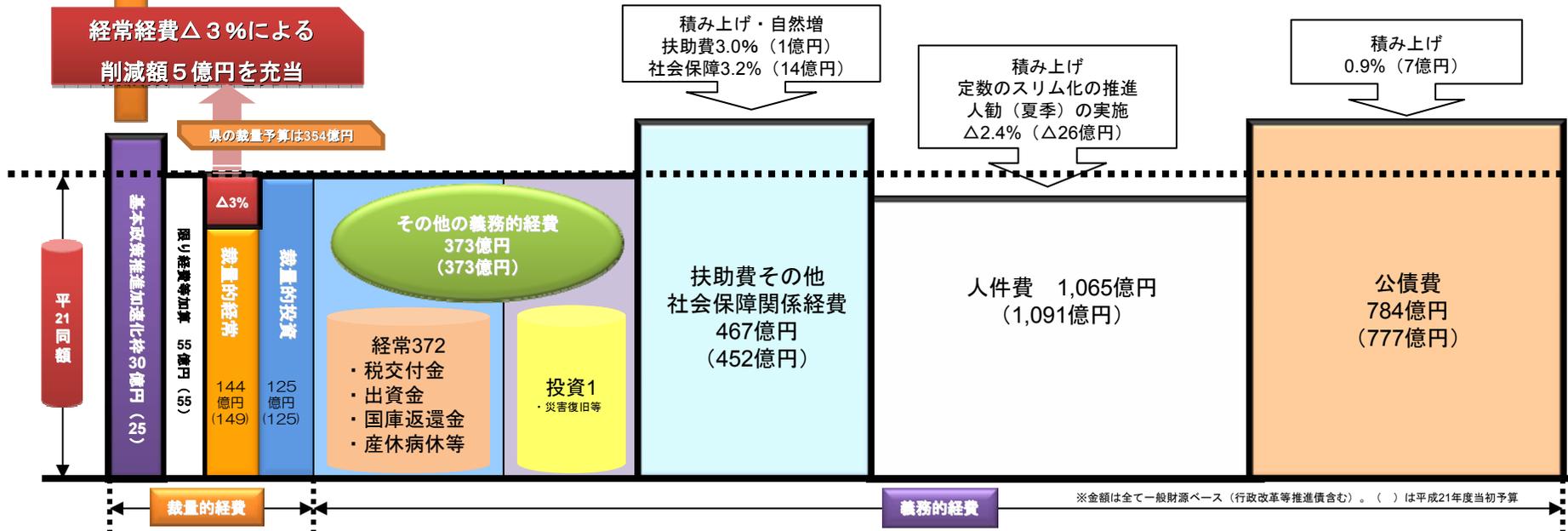
### 新政権の動向の把握と県予算への反映

- マニフェスト実現に向けた国の動向に留意し、積極的に情報収集を行い、本県への影響を見極めた上で来年度予算に確実に反映させる。

# Ⅱ 予算要求フレームの考え方



## 「5つの基本政策推進加速化枠」30億円



## Ⅲ 予算編成の主なスケジュール（予定）

2009 <b>10月</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ <b>20日 予算編成方針通知</b></li></ul>
<b>11月</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 17日 予算見積書提出期限</li><li>○ 20日 予算概要公表資料財政課提出期限</li><li>○ 25日～12月1日 各部局から予算見積概要の知事レク</li></ul>
<b>12月</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ <b>7日 当初予算見積概要の公表</b></li></ul>
2010 <b>1月</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 上旬 知事事前レク</li><li>○ 中旬 財政課長内示、総務部長協議、総務部長内示</li><li>○ 下旬 知事査定</li></ul>
<b>2月</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 中旬 当初予算案記者発表</li></ul>